

『みんなで支える 豊かな川路』の実現！

2025年（令和7年）8月13日

令和7年度は、役員改選により新体制となりました。4月からの川路の様子をお伝えします。

【令和7年度の川路まちづくり委員会の方針について（総会資料より）】

I 令和7年度 川路まちづくり委員会基本目標

- 1 第2次川路基本構想「みんなで支える豊かな川路」の実践を図る
- 2 過去の活動は再検討し、継続する活動と終了する活動のメリハリをつける
- 3 「豊かな川路」にするには、各区、地域住民が第一に良くなる事が大切であり、役員及び区民に負担のかからないよう推進する

II 事業内容

■事業の柱1：第2次基本構想の重点実施事項

◎防災・減災事業

- ・「川路水害予防の日」(6月27日)の周知と訓練の強化。三六災の教訓を忘れない活動
- ・天竜川河床レベル監視と河床掘削フォロ

一、災害時避難所管理に女性の参画を検討

◎川路の人口2,000人の維持、小学校1学年

20人確保

- ・空き家対策：調査結果を元に自治振興センター・不動産事業者等と協働し情報提供
- ・移住促進：川路の良いところをウェブサイトやインスタグラムで発信し、UIターンにつなげる

◎農業振興

主要農地（農業ゾーン、琴原、中原）に関しては農業振興会議を中心に、具体策検討。

◎ゼロカーボンに向けた取組

脱炭素先行地域として、2030年までにゼロカーボン達成に向けた活動の推進

戦没者・満蒙開拓団慰靈祭(5月11日)



まちづくり会長、遺族会、川路神社氏子、健康福祉委員が、川路神社平和殿にて川路出身の戦没者107名、満蒙開拓犠牲者153名の御靈に手を合わせました。



■事業の柱2：川路を豊かにする継続事業

◎川路居住憲章定着化

◎コミュニティの深化

地域の絆を深めるため、地区行事を積極的に推進支援

◎観光振興

天龍峡花祭り、天龍峡をどり、飯田時又灯ろう流し、天龍峡マルシェは天龍峡温泉観光協会と連携して支援

◎産業振興

優良企業・大手商業施設の誘致

◎子育て環境整備

未満児保育、延長保育、児童クラブに対する支援を積極的にする。天竜川総合学習館かわらんべの利用促進を図る

◎豊な住環境の確保

柔道場跡地の有効利用、春めき桜維持活動、アレチウリ駆除活動、道路植栽帯維持

◎広報活動

・館報かわじ、ウェブサイト、インスタグラム等による情報発信

◎安全な社会の実現

防犯灯の整備、防犯カメラ設置検討（新）

◎健康な社会の実現

健診受診率向上、健康教室、ウォーキング推進

◎川路の歴史文化継承

川路探検実施、地区伝統行事の継承

◎まちづくり活動への女性参加

参加しやすい方法の検討

◎公民館建設準備

公民館建て替えに向けた備品購入積立

防災川路車両・3区旧消防詰め所 取得

川路地区内の火災等で活動している防災川路に待望の車両取得と拠点ができました。（どちらも市から川路まちづくり委員会への払い下げ）

津島神社横の飯田市水防倉庫は解体するため、今後は地区の水防倉庫としても機能します。



川路保育園児 お田植え（5月 29 日）



今年も楽しんだお田植えと泥んこの感触。子供たちの応援おじさん関島晟（あきら）さんと JA 職員の皆さんのご協力、農業振興会議の方々の応援をいただき、年長児 11 人が田植えを体験しました。おいしいお米ができますようにとお祈りしましたね。秋の収穫祭が楽しみです。テレビや新聞社も取材に来ていました。

ホタルの観察会と勉強会（6月 21 日）

公民館にてゲンジボタル・ヘイケボタルの違い等について学習後、親子で蛍の観察に出ました。参加者は、57 名でした。ホタルの数は昨年より少なく感じました。参加者に kawaji キッチンさんが作ってくれたクッキーをお土産に配りました。



ほら、光ってるよ!

天竜川アレチウリ駆除（7月 27 日）

川路地籍の天竜川沿い（留々女沢川から相沢川間）の堤防道路下側のアレチウリを抜き取りにより駆除しました。66 名が参加しました。抜き取りをするようになって 4 年目となり、アレチウリが少なくなっていることを実感しました。



祇園祭りの様子（7月 12 日）



ネズミサシ看板完成
お披露目



7区 龍神の舞

各区の保存会の
名称を記載して
あります。



7区